









▼問屋儀定書(安政)

種	別	市指定 有形文化財 (歴史資料)
名	称	やまもとけもんじょ 山本家文書
員	数	8冊
内	訳	·長崎御用俵物儀定証文帳(文化、文政、天保) 3冊 ·問屋中諸用留(慶応) 1冊 ·問屋儀定書(安政) 1冊 ·難破船順番帳(慶応) 1冊 ·間尺積石御役金取立目録(天保) 1冊 ·年行司順番帳(慶応) 1冊
指定年月日		昭和47年2月16日
所 有	者	むつ市教育委員会
所 在	地	むつ市文化財収蔵庫

山本家は、船主と下北の住民の間に立って船荷の売買を仲介する廻船の大問屋として、田名部通りの豪商に数えられていた。特に18世紀後半には長崎俵物買入方となり、近世の海運史上、重要な役割を担っていた。

本資料は文化~慶応年間の記録であり、美濃判半分の 綴り込み(和綴じ)で、保存状態も良く記録が判読できる貴 重な資料である。平成26年に山本家より当市教育委員会 へ寄贈された。